

2022年度通常公募_団体情報シート				
団体名	北海道NPOファンド		団体web サイトURL	https://npoproject.hokkaido.jp/
主眼	申請事業名		申請受付番号	220139
	社会的居場所を核とした働き方と暮らし方の共生の実現		申請事業の分類①	①草の根活動支援事業
	地域コミュニティの日常的な暮らしのなかでの社会的少数弱者の受容を目指して		申請事業の分類②	①-2 地域ブロック
副眼	地域コミュニティの日常的な暮らしのなかでの社会的少数弱者の受容を目指して		申請事業の分類③	北海道ブロック(北海道)
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	領域②	4) その他	
分野①		分野②		
④ 働くことが困難な人への支援		-		
⑤ 孤独・孤立や社会的差別の解消に向けた支援		-		
領域③				
分野③	0	領域④		
-		分野④		
-		-		
申請事業概要				
【背景】 社会的少数弱者は社会制度の狭間で救済されず、また地域社会での十分な理解が得られないことにより、日常的に孤立し、困難を抱えている。コロナ禍では数少ない当事者同士の交流の場が開催されなかったり、家庭のストレスが高まることで家族間の関係性が悪化したりと、生活圏内に安心できる居場所を失うことにつながっている。				
【内容】 社会的少数弱者が社会との接続を維持できるような①容易に相談できる窓口 ②情報提供や交流など直接できる物理的な拠点 ③安心して働ける職場環境、これらを総称して「居場所」とし充実を図る。				
【目標】 社会的少数弱者が非常時であっても安心して社会生活を送れるように、平常時/非常時によらず自分の望ましい「居場所」が一か所以上存在する社会が実現する。				

団体組織情報			
1	●設立・法人取得年月日		
	設立年月日		1999/12/01
	法人格取得年月日		2002/12/17
2	●団体概要		
	団体概要		1.民間非営利公益活動への助成事業 ・市民から広く寄付を募り助成する市民ファンドとして活動をする。その後、一般助成、事業指定型寄付助成、冠基金、災害支援の4部門に分かれる ※全国コミュニティ財団協会正会員 ・20年近い実績を持つ当法人の越智基金は総額3000万円の助成を、事業規模を問わずに市民団体に行ってきた。 2.助成事業に関わる啓発事業の実施。近年は社会的インパクト評価、組織評価の推進に注力している 3.遺贈寄付の促進により非営利セクターの資金循環を促進する ※全国レガシーギフト協会正会員
3	●代表者情報		
	代表者名		今野 佑一郎
	代表者の役職		代表理事
	代表者名 2		
	代表者の役職 2		
4	●役員		
	役員の数		9人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の人数		1人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数		1人
5	●事務局職員		
	職員・従業員合計		2人
	以下、職員・従業員の内訳		
	常勤・有給・有期		0人
	常勤・有給・無期		1人
	常勤・無給(有期・無期)		0人
	非常勤・有給・有期		0人
非常勤・有給・無期		1人	
	非常勤・無給(有期・無期)		0人
6	●資金管理体制		
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること		異なっている
7	●区分経理・帳簿		
	1.必要な会計帳簿が備えられている		はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である		はい
8	●監査		
	年間決算の監査を行っているか		①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	52
2	前年度の助成総額 (円)	72,261,270円
助成事業の実績内容		
3	<p>1) 2019年度緊急コロナ枠 北海道リスタート事業</p> <p>2) 2020年度地域草の根通常枠 子ども若者主体の地域づくり事業</p> <p>3) 2021年度地域草の根通常枠 地方における学習・能力向上機会の拡充による選択格差の解消事業 (通常助成)</p> <p>1) 事業指定型寄付助成プログラム「まちのプロジェクト基金」(第1期助成額: 約475万円、2021年第2期助成額21万円) ・伴走型支援体制にて、函館市と札幌市の団体に組織診断と助成を行った。(札幌は組織診断のみ)。</p> <p>2) 越智基金(1999年～継続中) 助成額: 総額約3000万円 助成団体数: 約489 ・遺贈を原資にした北海道全域を対象とした市民活動助成 (全国の財団との連携による助成)</p> <p>1) 47コロナ基金: 宮城県のみさふり財団と全国コミュニティ財団との連携により、コロナ対応として通常助成、医療機関助成あわせて7団体730万円を助成。(被災地支援助成)</p> <p>【平成30年度 北海道胆振東部地震・助成事業実績】 基金総額: 約3000万円</p> <p>1) 北海道いぶり東部地震及び台風21号北海道内被災地支援基金(2018年～2022年)/基金総額: 1500万円/助成額: 1000万円/助成団体数: 36</p> <p>2) コープ2018年北海道地震ボランティア応援基金(2019年～継続中)/基金総額: 900万円/助成額: 900万円/助成団体数: 28。</p> <p>3) 2019年厚真町子ども応援基金(2018年～継続中)/基金総額: 500万円/助成額340万円</p> <p>【東日本大震災・助成事業実績】 基金総額: 約1800万円</p> <p>1) 東北地方太平洋沖地震被災者支援基金(2011年～2018年) 基金総額: 1500万円 助成額: 1500万円</p> <p>2) 北海道ろうきん被災者支援基金(2011年) 基金総額: 200万円 助成額: 200万円</p>	